



当社外観

- 本社所在地：
京都府京都市伏見区下鳥羽広長町172番地
- 事業概要：
ゴム・プラスチック製造販売
- 常時使用する従業員：86名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：26億円
(2025年7月期)
- 法人番号：1130001009662
- Web：https://maekawakagaku.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
前川 恭徳

ゴム・プラスチック製品製造を通じた豊かな社会の実現

当社は、工業用のゴム・プラスチック製品の総合メーカーです。1976年の設立以来、半世紀にわたり、インフラ設備、工業用設備、住宅・非住宅の照明分野・最先端の半導体設備等、幅広い業界への部品供給を通じて、我が国の経済発展の一助となれている事と自負しております。設立50年に際して、これまで培ってきた原材料の調達・配合・選定から加工・成形・生産の一貫対応力にさらに磨きをかけ、顧客・従業員・社会といった当社に関わるすべての人を大事にしながら、売上高100億円への飛躍的な成長と、設立100年企業への持続的な成長を図ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当面は、2031年売上高50億円の達成を目指して、データセンターの建設ラッシュ等の国内市場の堅調な成長を捉える。さらに、積極的なM&Aの実施による内製化と販路拡大を図り、年平均成長率27%/年を実現する。2031年以降は、上記の戦略を継続するとともに、海外への市場開拓を進め、2036年売上高100億円を達成する。

課題

- ・生産能力増強と取引先拡大
- ・受注拡大による仕入れ、物流体制の構築
- ・OEM品の内製化による一貫対応能力の拡充
- ・海外（東南アジア）への市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・国内市場向けプラスチック製造工場を新設
- ・バリューチェーン再設計による拠点間シナジーの最大化
- ・M&A推進による内製化率向上と販路拡大
- ・国内市場での製造実績を背景とした海外市場進出

実施体制

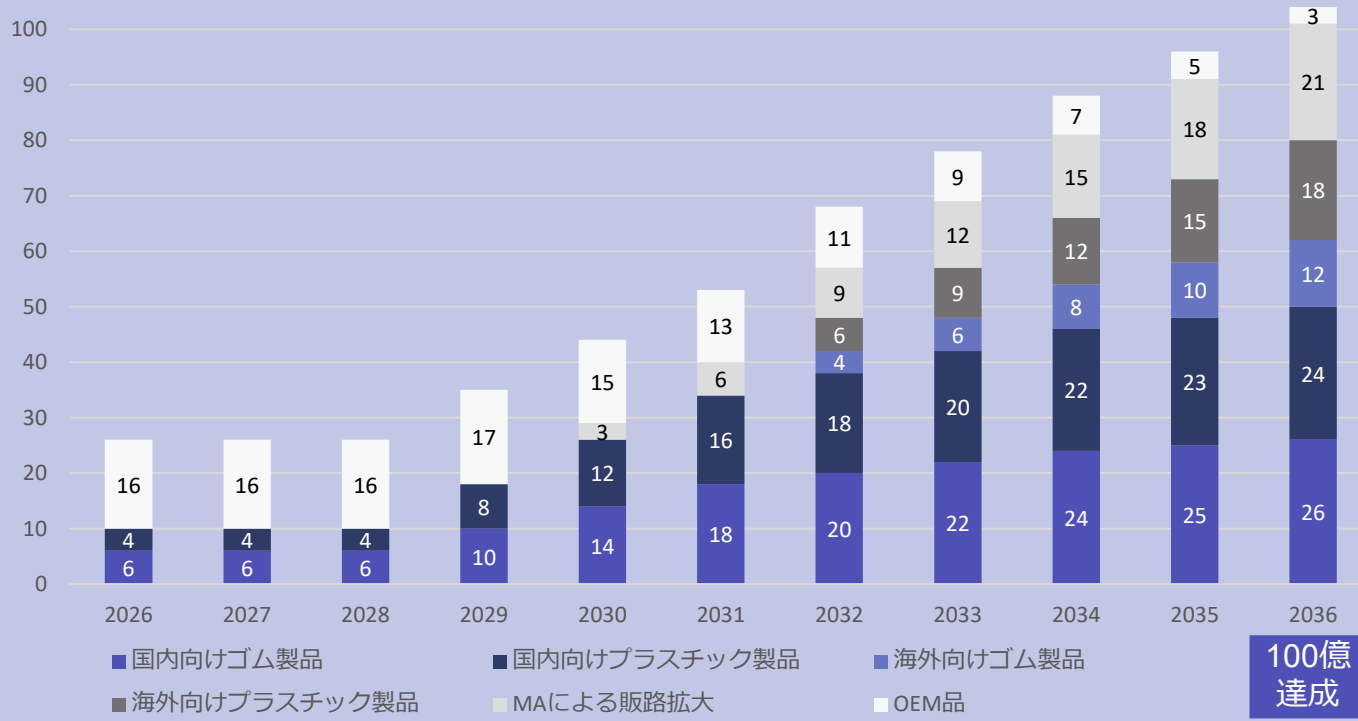
- ・工場新設に伴う人材の新規採用
- ・De&I戦略に基づく教育・評価制度の刷新
- ・拠点間シナジーの最大化を図る経営企画室の設置
- ・京都プラスチック協会等、所属団体を通じた社外体制の構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

- ・2028年12月までに、ゴム成形品専用工場である久御山第一工場に隣接する形で、久御山第二工場を小型プラスチック製品製造工場として新築。
- ・上記に伴って、現状、小型～中型プラスチック製品製造拠点となっている伏見工場を中型プラスチック製品製造拠点へ転換。
- ・久御山第一工場と第二工場の連携により、ゴム製品とプラスチックの一括対応力を強化。さらに、繁閑差に応じた人材移動を可能とすることで対応力を強化。
- ・2029年からは、積極的にM&Aを実施し、OEM品の内製化を推進し一貫対応力の向上を図る。
- ・上記の取り組みにより醸成した事業基盤を背景として、2032年から海外市場へ本格参入し、2036年に売上高100億円を達成する。

売上高推移



組織体制

